

M邸は築約120年の工場を前オーナーがリノベーションした住まい。現オーナーは手を加えずそのまま受け継いでいる。1階西側のリビング(CH約4500mm)は、オーナーが好みのオブジェやアートをしつらえた個性あふれる空間だ。黄色のツールやクッションカバーは、外壁の色とリンクさせてセレクトしている



イタリア・ミラノに立つM邸。住まいの東側に広がる庭には、淡い色の葉をもつトウネズミモチ エクセルサム スパークム、細い葉のカレッククス オシメンシス エヴァリロなど、葉の色や形状が多様な植栽を配置。前後に高低差をつけることで奥行きをもたらした

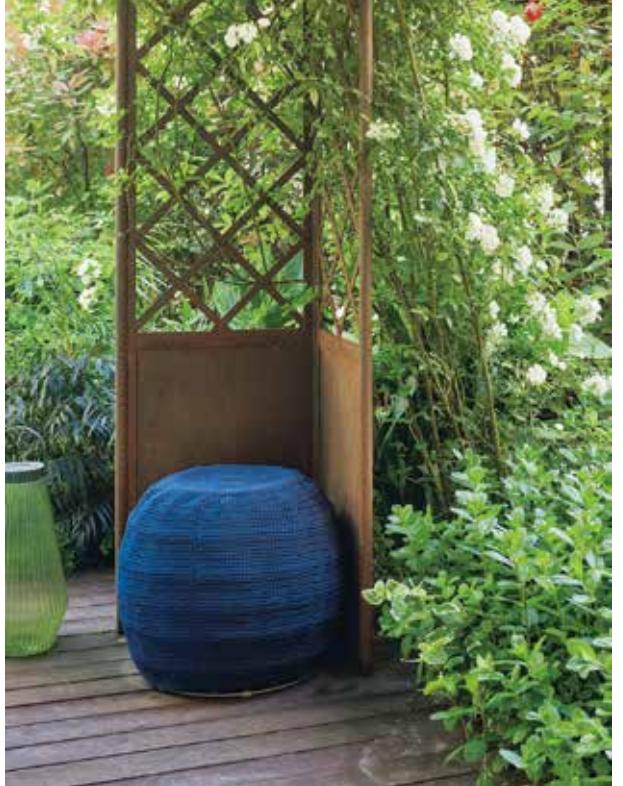


## Milano Lifestyle with Verdure

木々や草花を愛でながら、家族やゲストとくつろぎの時間を過ごす。  
今回訪れたイタリア・ミラノに立つM邸は、  
都市にいることを忘れさせる緑豊かな庭をもつ住まい。  
植物の壁によって周囲の喧騒から逃れた庭は、  
静かで心地良い雰囲気に満ちていた。

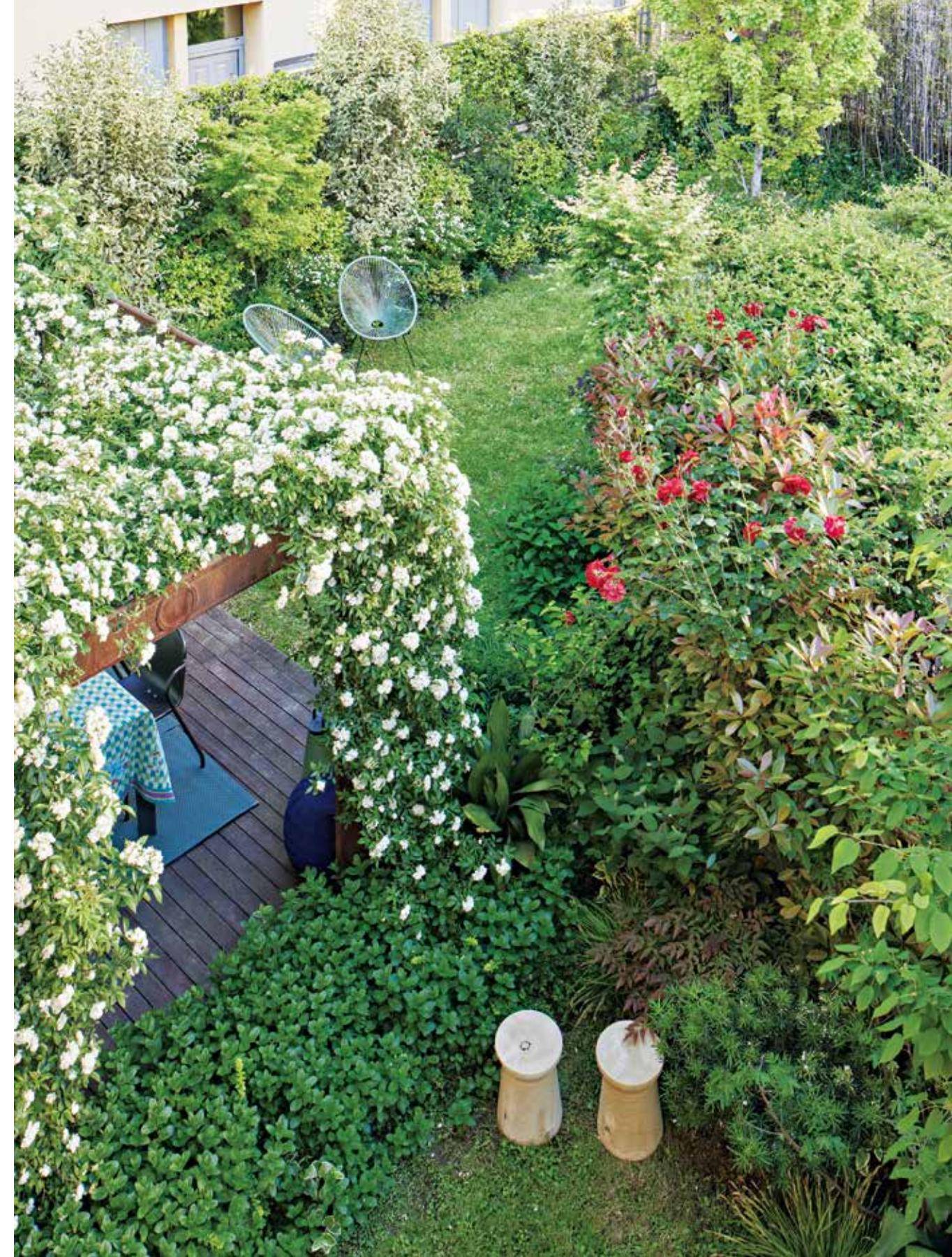
M Residence Milan, Italy

Garden Design : Cristina Mazzucchelli Green Design  
Photographs : Nacasa & Partners Text : I'm home.

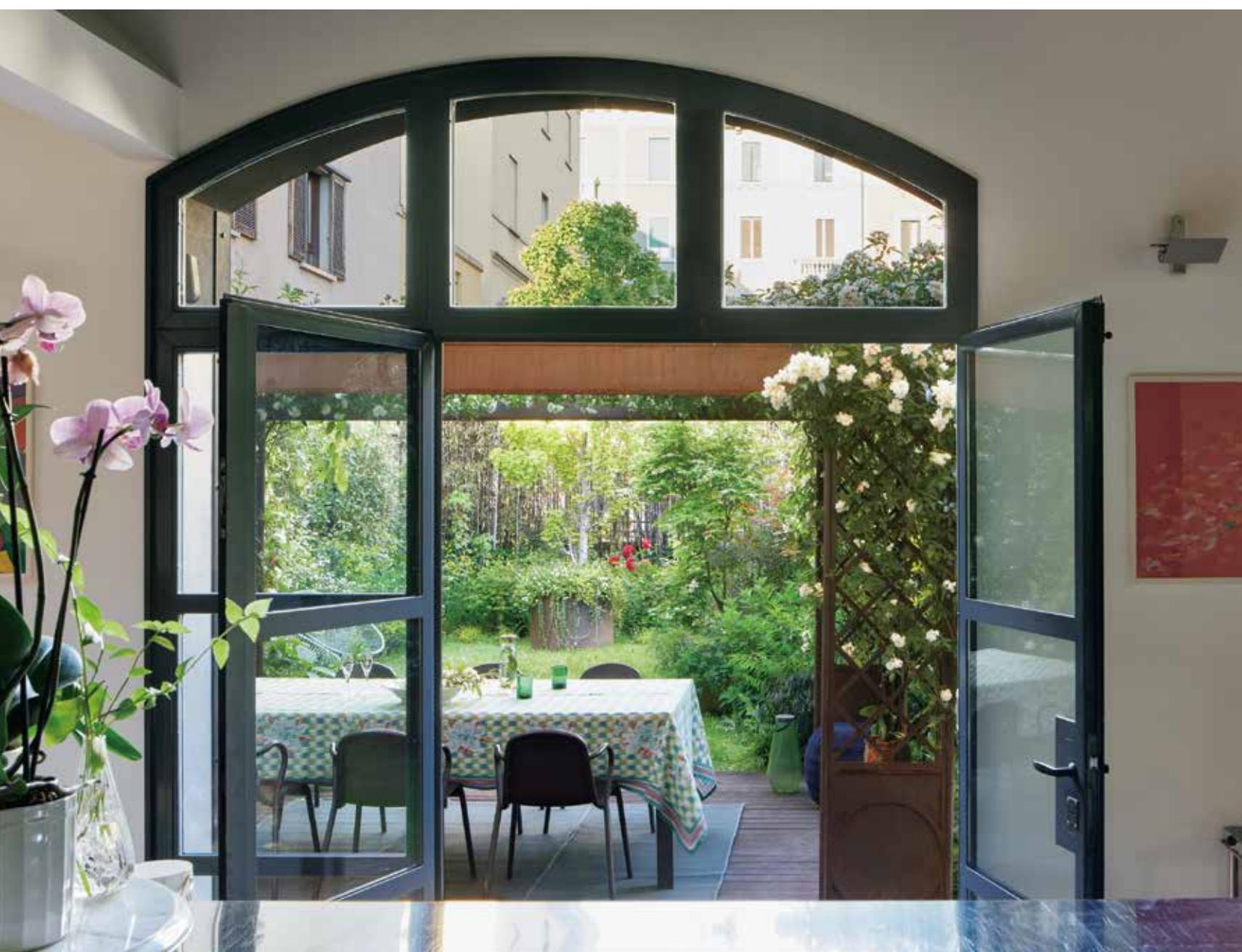


上／テラスの一角。ピューレツツアの根本に植えたペバーミントが、さわやかな香りを漂わせる。庭やテラスの随所にスツールを置き、気分に合わせて居場所を変えながらお茶や読書を楽しんでいる

下／キッチンから東側の庭まで見通す。正面に見える鉢植えの高木は、秋に紅葉するアメリカハナノキ。庭を手掛けたガーデンデザイナーのCristina Mazzucchelliは、鉢に植えることで高さを出して周囲からの視線を遮ると共に、庭におけるフォーカルポイントとなるようデザインした



2階から東側の庭を見下ろす。敷地の周囲に植えた植物が隣家との境界になり、プライベートな庭が広がっている。白い花を咲かせるピューレツツアを遣わせたバーゴラの下は、アウトドアダイニングとして活用するテラス



イタリア・ミラノの中心部からトラン  
に乗り、目的地を目指す。店が立ち並ぶ  
街の一角にあるゲートの先が、今回訪れ  
るM邸だ。歩を進めると都市部とは思え  
ない豊かな緑に迎えられた。

オーナーは2年前に仕事場を兼ねた住  
まいとして、地上2階建て、築約120  
年のこの建物を貸りることに。元工場の  
建物は、東から南にし字を描く敷地の西  
側に立ち、東側に約75mの庭が広がる。  
建物は建築家である前オーナーが改装し  
ており、その素材使いに引かれたことが  
決め手となつた。

**木々と草花が生い茂る「秘密の庭」**

1階にはリビング＆ダイニングキッチン  
、2階には寝室が二室配され、その一  
室を仕事部屋としている。気に入りの家  
具を配して暮らし始めたが、樹木がほと  
んど生えていない庭を活用したいと考え  
るようになつた。そこで周囲に立つ隣家  
からプライバシーを保ち、友人や独立し  
た子どもたちと楽しめる場を希望して、  
ガーデンデザイナーのクリスティーナ・  
マツケッリに植栽計画を依頼した。

「アスファルトでできた都市における  
オアシスのような「秘密の庭」をつくりた  
は、慌ただしさから逃れられ、ゆったり  
とした時間が流れていく。

東側の庭はゲストと外での食事を楽し  
むため、キッチンから近い位置にはテラ  
スをデザイン。パーゴラには白い花の  
ピュレツツアを這わせ、華やかさを添  
えた。テラスの先はリビングのイメージ  
で、多様な植物による緑の壁に囲まれた  
スペースに。この壁は外から内に向かっ  
て低くなるよう、トウキヨウチクトウや  
イロハモミジといった樹木でレイヤーを  
つくり、庭に奥行きを生む役割ももたせ  
ている。「気分に合わせて心地良い場所  
にラウンジエリアを置き、読書や会話を  
楽しんでいる」とオーナー。自分だけの  
空間でみずみずしい緑を享受できるM邸  
は、慌ただしさから逃れられ、ゆつたり  
とした時間が流れていく。

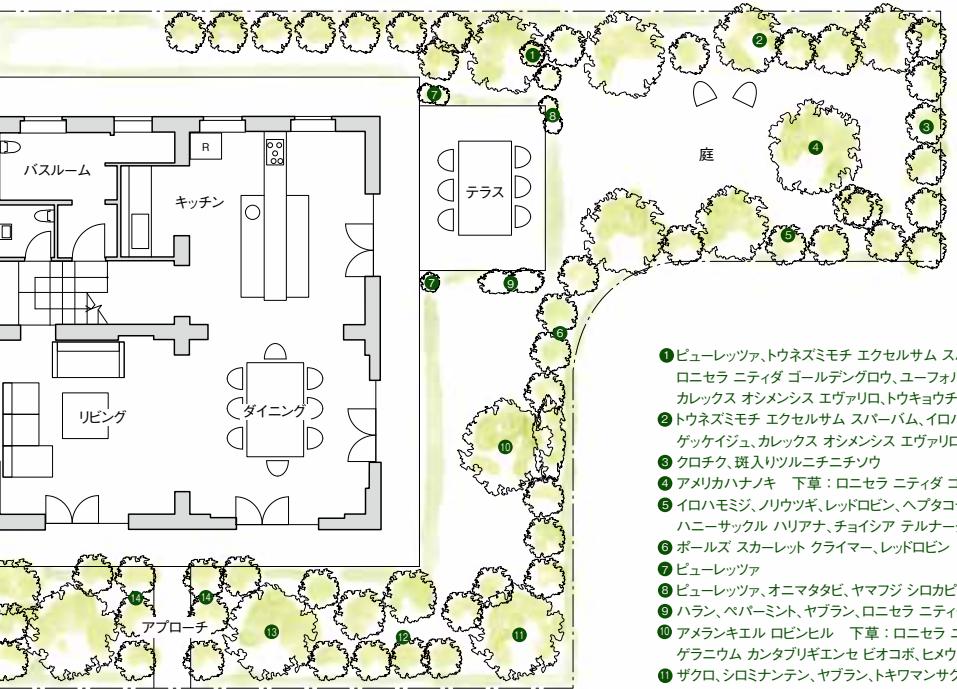
### ゲストと楽しむ庭での時間

木々と草花が生い茂る「秘密の庭」

1階にはリビング＆ダイニングキッチン  
、2階には寝室が二室配され、その一  
室を仕事部屋としている。気に入りの家  
具を配して暮らし始めたが、樹木がほと  
んど生えていない庭を活用したいと考え  
るようになつた。そこで周囲に立つ隣家  
からプライバシーを保ち、友人や独立し  
た子どもたちと楽しめる場を希望して、  
ガーデンデザイナーのクリスティーナ・  
マツケッリに植栽計画を依頼した。

「アスファルトでできた都市における  
オアシスのような「秘密の庭」をつくりた  
は、慌ただしさから逃れられ、ゆつたり  
とした時間が流れていく。

SITE & 1F PLAN 1:200



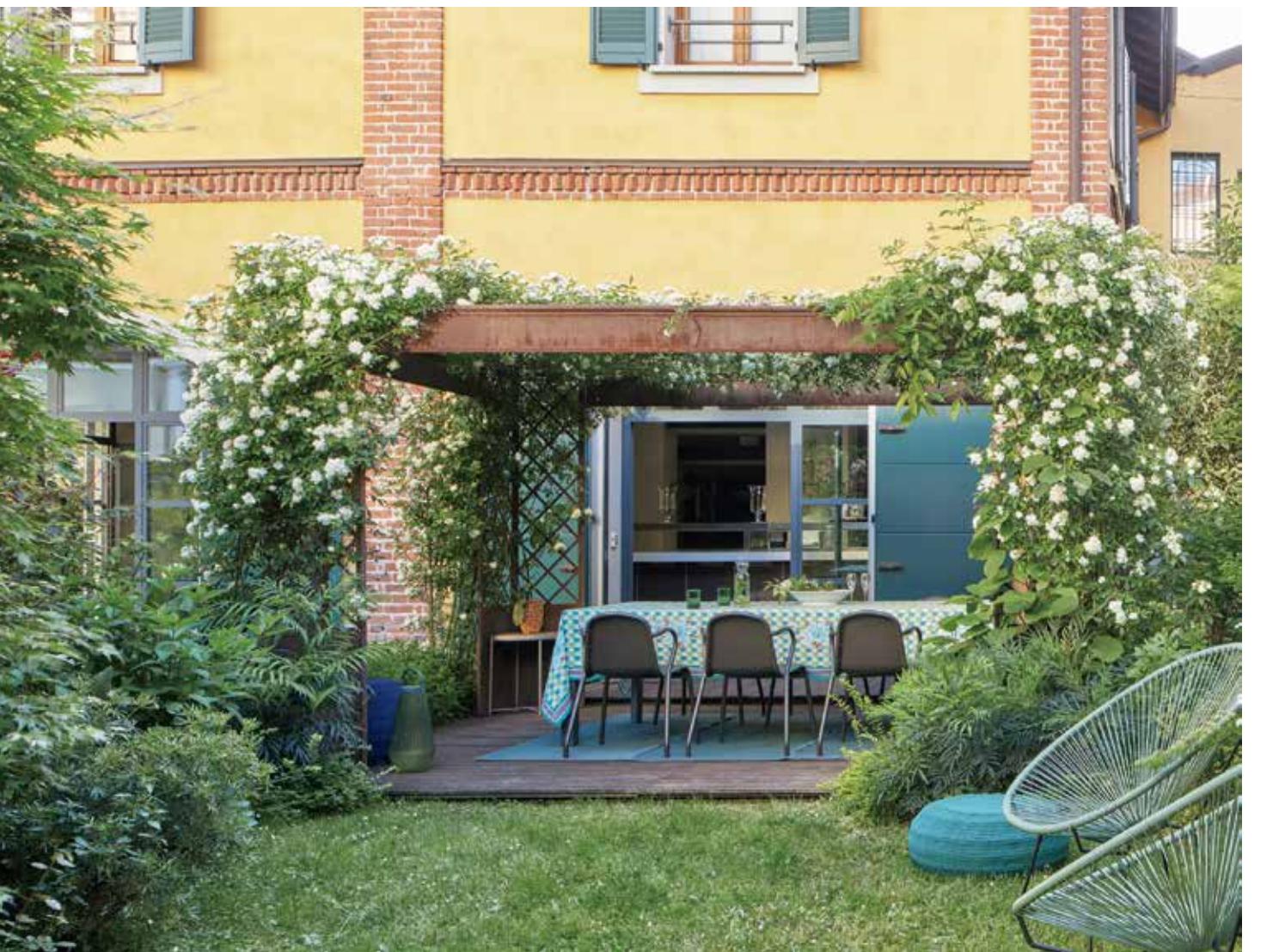
- ① ピュレツツア、トウネズミモチ エクセルサム スババム、マホニア コンフューザ、ロニセラ ニティダ ゴールデングロウ、ユーフォルビア マイナーズメルロー、ミツマタ、カレクス オシメンシス エヴァリオ、トウキヨウチクトウ、シモヅケ
- ② トウネズミモチ エクセルサム スババム、イロハモミジ、ユーフォルビア マイナーズメルロー、ゲッケイジュ、カレクス オシメンシス エヴァリオ、シモヅケ、ムラサキベンケイソウ
- ③ クロチク、斑入りソリニチニチソウ
- ④ アメリカハナノキ 下草：ロニセラ ニティダ ゴールデングロウ、ハナツクバネウツギ
- ⑤ イロハモミジ、ノリウツギ、レッドロビン、ヘプタコディウム ミコニオイデス、ビバーナム カーレシー、ハニーサンクル ハリアナ、ショイニア テルナータ、サルコッカ、ナンテン オブセス
- ⑥ ポールズ スカラット クライマー、レッドロビン
- ⑦ ピュレツツア
- ⑧ ピュレツツア、オニマタビ、ヤマフジ シロカビタ
- ⑨ ハラン、ベーベーミント、ヤプラン、ロニセラ ニティダ ゴールデングロウ、サルコッカ
- ⑩ アメランキエル ロビンヒル 下草：ロニセラ ニティダ ゴールデングロウ、ハラン、ゲラニウム カタブリギエンセ ビオコボ、ヒメウツギ ニッコウ
- ⑪ ザクロ、シロミナテン、ヤプラン、トキワマンサク、アナベル ライムリッキー、ノリウツギ
- ⑫ チョイシア テルナータ、トウネズミモチ エクセルサム スババム、ゲッケイジュ、ヤプラン、ムラサキベンケイソウ
- ⑬ サルスベリ 下草：カレクス オシメンシス エヴァリオ、ゲラニウム カンタブリギエンセ ビオコボ、ヒメウツギ ニッコウ、ハナツクバネウツギ
- ⑭ ギンバイカ、斑入りソリニチニチソウ、ヤプラン、ゲッケイジュ
- ⑮ ベルゲニア コーディフォリア ニューハイブリッド、トウネズミモチ エクセルサム スババム



上／テラスと大開口を介してつながるキッチン（CH約4500mm）。庭と行き来しやすく、外での食事を気軽に楽しめる。ベニンシュラ型キッチンカウンターは、庭を見ながら調理を行える  
下／ダイニング（CH約4500mm）では子どもたちやパートナーの家族と集うことが多いため、八人掛けのテーブルをセレクト。イタリア・Kartellのイスと共に、格子戸が切り取る青々とした植物が空間に鮮やかさをもたらす。シンメトリーに置いたフロアランプは同国・Artemideのもの

ダイニングからリビングを見る。1階の天井は既存の木梁を現しており、ダイナミックさと山小屋のような温もりが共存している。双方の空間をつなぐアーチ状の開口や、斜めに貼ったチーク材フローリングが空間のアクセントに





上／住まいの東側外観。外壁の黄色に合わせ、ロニセラ ニティダ ゴールデングロウなど黄味がかった植物を取り入れて建物と庭をなじませている。「庭はそのもののデザインだけでなく、建物との対話が大切」とCristina

下／住まいの周囲にはラーチ材のデッキを新設し、歩きやすさに配慮。住まい南側にある、右手の植栽の間に内扉からつながるアプローチがあり、みずみずしい植物がゲストを迎える

#### Milano Lifestyle with Verdure

M Residence

#### DATA

構造と規模／RC造 地上2階建て

敷地面積／約200m<sup>2</sup>

建物面積／約100m<sup>2</sup>

床面積／1階約100m<sup>2</sup> 2階約100m<sup>2</sup> 合計約200m<sup>2</sup>

家族構成／オーナー パートナー

※仕上げ材料、家具・機器の仕様リストは188頁に掲載



テラスの南側から東側の庭を見通す。パーゴラは日除けのためだけではなく、庭をゾーニングする役割も果たしている。パーゴラの先はリビングのようにくつろげる庭として、三方が緑の壁で囲われたスペースに